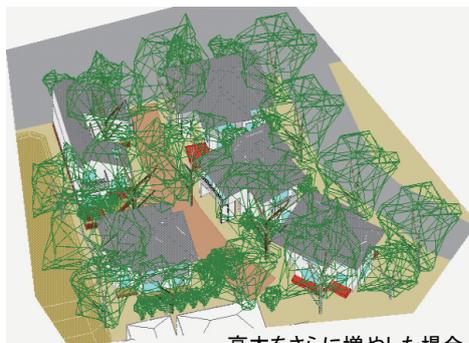
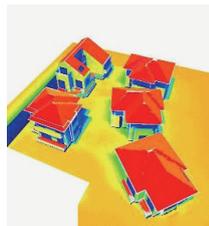


環境に配慮することは建築に携わる者にとって必須のスキルになっています

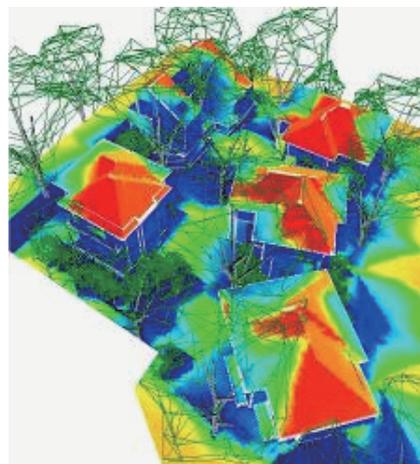
緑を植えるとこんなに変わる！？



樹木のない状態

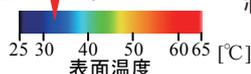


高木をさらに増やした場合



東京 夏季晴天日 12:00

気温: 32.3℃



緑化の効果が目で見てわかるシミュレーション
その効果をご自身で確かめてみてください！

社団法人 東京建築士会・環境特別委員会

CPD 2 単位

第3回 環境セミナー

脱・ヒートアイランド

3D-CAD 対応熱収支シミュレーションツールを利用した熱環境設計

日時 2010年3月27日(土)

13:30 ~ 16:00

ほやの あきら

講師

梅干野 晁

東京工業大学 教授



講師：梅干野晁氏のプロフィール

1948年神奈川県に生まれる。
1976年東京工業大学大学院博士課程修了。
1976年東京工業大学工学部建築学科助手。
1981年九州大学大学院総合理工学研究科助教授。
1986年東京工業大学大学院総合理工学研究科助教授。
1986年東京工業大学大学院総合理工学研究科環境理工学創造専攻教授。
日本ヒートアイランド学会会長。
専門は、都市・建築環境工学、環境のリモートセンシング、都市・建築緑化、パッシブソーラーシステム等。
最近では、街並みのCADを入力して、ヒートアイランドや街中の熱環境が予測・評価できる設計支援ツールや、屋上緑化、蒸発冷却舗装、パッシブクーリング、息をする壁の開発等に取り組んでいる。

講演内容

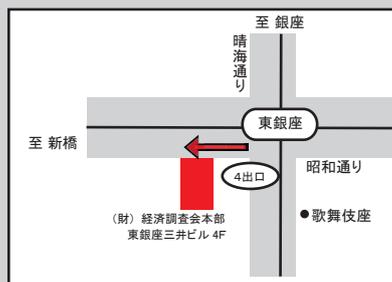
脱ヒートアイランド都市の実現！

そのためには周囲への環境負荷をできるだけ小さくし、快適な生活環境が形成される街づくりを実現しなければならない。まず初めに、今日の都市にはいかに熱があふれているか、都市から街中の生活空間における実態を可視化して示します。

さらに、街の中でヒートアイランド現象を引き起こす具体的な要因を整理した上で、様々な緑化手法や蒸発冷却手法などの効果を熱収支シミュレーションで予測・評価するとともに、どのような街が生まれるか、その姿を3D-熱CADで描きます。

筆者らが開発した建築家のための熱環境設計支援ツールについても紹介します。

- 場所 (財)経済調査会 会議室
東京都中央区銀座5-13-16
東銀座三井ビル4F
- 定員 50名(定員になり次第締切ります)
- 受講料 会員(後援団体含む) 1,500円
一般 2,000円
- 申込み E-mail endo@tokyokenchikushikai.or.jp
Fax 03-3536-7712
件名に「第3回環境セミナー」と記入し、
本文に「氏名、ふりがな、年齢、建築士会の
会員番号もしくは所属団体名(一般の方は不要)、
連絡のつく電話番号、住所、勤務先名」
をご記入の上お申し込みください
- 問合せ 事務局 Tel: 03-3536-7711



東京メトロ日比谷線
都営地下鉄浅草線
東銀座駅
4番出口より
徒歩1分

- 企画 (社)東京建築士会・環境特別委員会
- 主催 (社)東京建築士会
- 後援 (社)日本インテリアデザイナー協会
(社)日本商環境設計家協会
(社)日本建材・住宅設備産業協会
東京インテリアプランナー協会
(社)東京都設備設計事務所協会

今回会場は東京建築士会ではございません。
開催場所をお間違えの無いようにお越しください。